

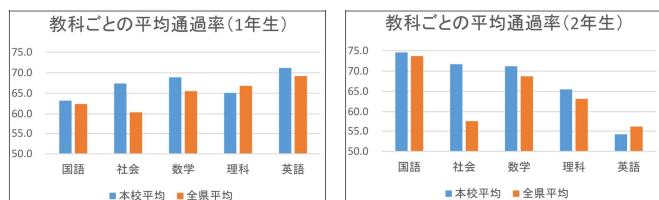


太陽学園

平成30年度
学校報2月号②
大仙市立
大曲中学校

県学習状況調査結果より

【平均通過率による県との比較】



1年生は、国語、社会、数学、英語が県平均を上回っており、理科が県平均をやや下回っています。

2年生は、国語、社会、数学、理科が県平均を上回っており、英語が県平均をやや下回っています。

各教科部では、既に設問ごとの分析を終え、年度内に落ちている箇所の学び直しをします。

【学習意欲等に関する生徒アンケートから】

県学習状況調査では、学習面のほかに、生徒の「学習意欲」「自尊感情」「道徳性」「社会貢献の意欲」等、情意面の調査も実施しています。

生徒が、日々充実した学校生活を送っていればこれらの数値は高くなり、逆に「いじめ」等の問題行動が蔓延していれば低くなる傾向にあります。今回の調査では、1、2年生ともに、県平均より高い数値の項目が大部分でした。

☆肯定的回答の割合が高かった項目

【1年生】

- ①勉強が好きだ
- ②将来の夢や目標をもっている
- ③学校の勉強がよく分かる
- ④地域のためになる活動に、進んで取り組みたいと思う
- ⑤読書は好きだ

【2年生】

- ①将来の夢や目標をもっている
- ②勉強が好きだ
- ③学校の勉強がよく分かる
- ④学校の決まりを守っている
- ⑤地域のためになる活動に、進んで取り組みたいと思う

逆に県平均より低いのが、授業以外での学習時間です。お子さんが、ゲームやネット等に費やす時間

が長い場合は、ルールの再確認をお願いします。

また、教科に対する好き嫌いも、教科によって差が大きいと感じています。学校として、より一層の授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

市生徒海外派遣事業(オーストラリアケアンズ方面)

解団式及び報告会 開催(2/13)

1月4日から12日にかけて行われた「オーストラリア海外派遣事業」に、本校から8名、市全体で20名の生徒が参加し、その解団式が先日行われました。

はじめに参加者全員で、9日間を振り返り、英語でプレゼンを行いました。

次に、生徒を代表し、本校の今野蔵人さんが次のようなあいさつをしました。

- ・初めての海外となったオーストラリアは、驚きと興奮の連続だった。
- ・自然の大きさや人々の心の豊かさに加え、自分の英語が通じる喜びを感じた。
- ・オーストラリアは、昔からあるもの(鉄道等)や自然を壊さないで観光に活用している。
- ・大仙市にも、そのような活かす力が必要。
- ・家族を含め、今回の研修を支えてくださった全ての皆様に感謝している。
- ・今回学んだことを大仙市に活かし、恩返しできるように努力していきたい。

教育長さんのお話にもありましたが、今回の研修は、「百聞は一見にしかず(もっと外を知る)」「豊かさ(人と人の触れ合いによる心の豊かさ)」という点で大きな収穫がありました。学んだことを、機会を捉えて、伝えたり実践したりできるよう期待します。



生徒代表の今野さん



全員で記念撮影

大曲小6年生122名

体験入学のため来校(2/13)

先月の東大曲小に続き、今回は大曲小6年生が来校し、体験入学を行いました。今回は、前期選抜で合格した3年生有志が先生役となり、校内を案内したり中学校生活に対する質問に答えたりしました。終始、和やかな雰囲気ではじめ、多くの笑顔が見られました。



校内を案内する3年生



中学校生活について説明しました



積極的に質問する6年生の皆さん



メモをとって真剣に聞いていました

- ・伝統ある梵天という行事に、中学生の頃から参加できることを心から嬉しく思う。
- ・自分たちも、この伝統ある行事を引き継ぎたい。
- ・3年生はこれから受検がある。それぞれの目標に向かって頑張っていきたい。

最後に沢屋校長から、感謝の言葉とともに、次のようなお話がありました。

- ・子ども達には、成人式や三十三、四十二、還暦と繋がっていく仲間であることをいつも話している。
- ・皆様が、厄年の節目に合わせて、中学校当時の仲間と改めて絆を深めていると感じている。
- ・この後も大曲中学校は皆様の期待に応えられるよう頑張っていきたい。
- ・皆様も健康等に気をつけて頑張っていたきたい。無事梵天が奉納できるよう祈念している。



昭和53年会 曲中31期生「優駿学年」

梵天披露(2/15)

はじめに代表者から次のようなお話がありました。

- ・大曲中学校で過ごした日々は、四半世紀過ぎた今も、よき思い出として我々の脳裏に焼き付いている。
- ・本日は、我々の友情と魂のこもったこの梵天をご覧いただきたく会員一同お伺いした。
- ・我々は、今後も仲間との絆を一層深め、「よく生きよ」を胸に刻み、人生を歩んでいきたい。
- ・大曲中学校の益々の隆盛と3年生の進路成就、そして全校生徒・職員のご健康とご多幸を祈念するとともに、万感の思いを込め梵天歌を歌わせていただく。

この後、高らかな歌声で梵天歌を披露していただくとともに、諏訪神社名代の方から、魁青学年の進路成就等を祈念してお祝いいただきました。

それに対するお礼の気持ちを込め、生徒代表の齊藤大穂さんが、次のようなあいさつをしました。

生活科学部の皆さんが

雛人形を飾っていただきました!

今年も、3階に雛人形が飾られています。毎年、生活科学部の皆さんが続けてくださっていることで、春の到来を感じさせてくれます。部長の高橋遥日さんの、飾り付けをするに当たっての思いやメッセージを紹介します。

1年生と2年生有志で飾りました。雛人形は昔から、「願いを叶えられるように」、「幸せになれるように」という思いを込めて飾られるそうです。

私たちは受検の近い魁青学年の皆さんや生活科学部の先輩たちに、幸せが訪れてほしいと願いを込めました。また、全校生徒が今のクラスのメンバーで過ごす残り少ない時間が、楽しくなってほしいと思い飾りました。

皆さんに喜んでもらえる嬉しです。

